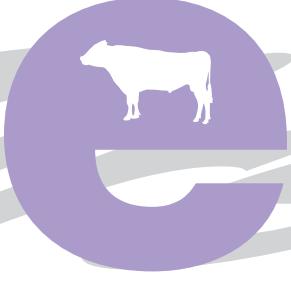


Sire サイア



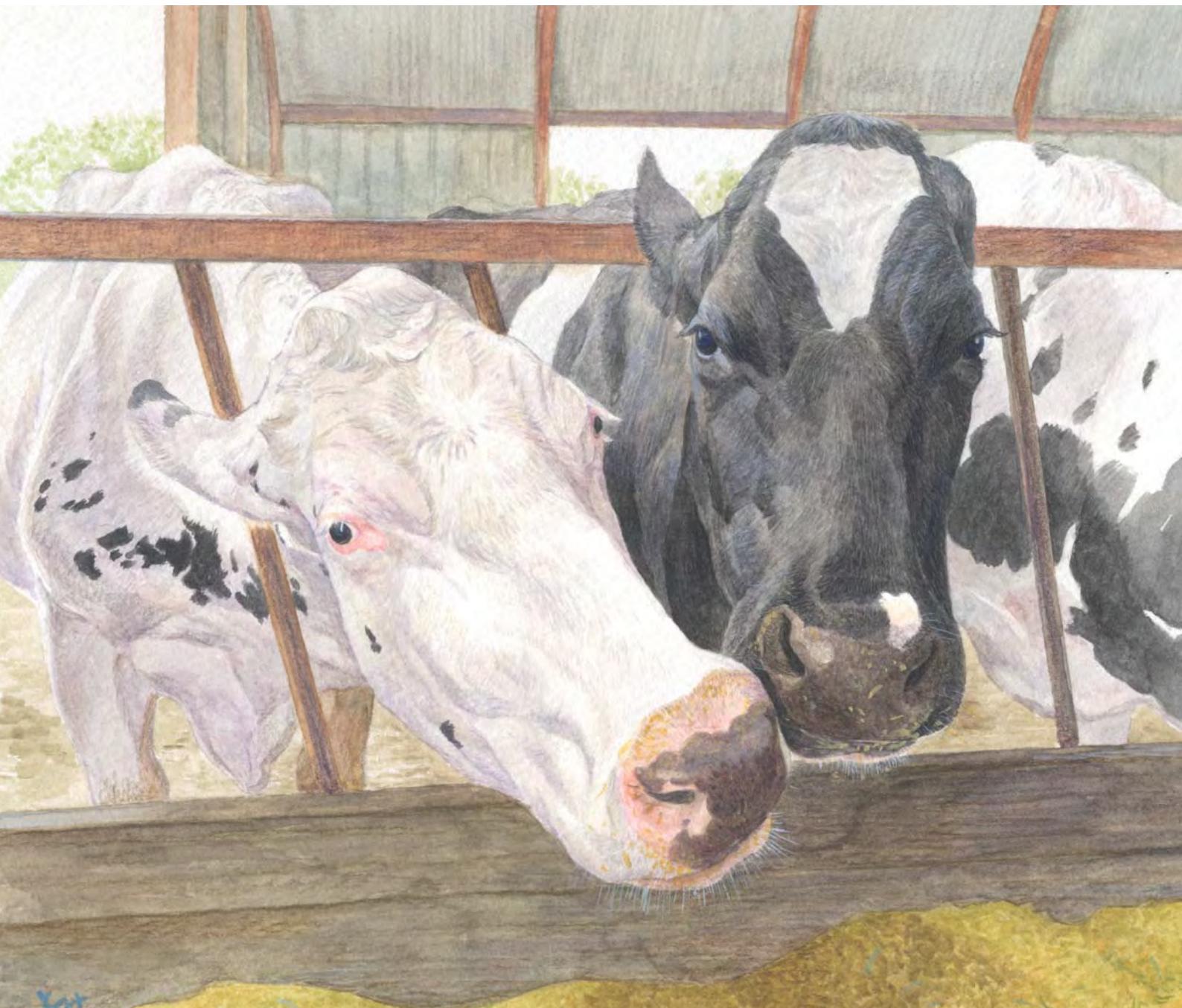
発行所／一般社団法人 ジェネティクス北海道
発行人／石村 正志 令和2年5月15日号

Vol.442

5月

CONTENTS

- ② ジェネティクス北海道 家畜改良顕彰(ホルスタイン種)受賞者紹介
- ④ 小岩先生コラム 乳熱の予防対策－即効性ビタミンD3で確実予防－
- ⑥ 第2回GH絵画コンテスト
- ⑧ トピックス 海外研修報告～アメリカとカナダのホルスタインを見て～
- ⑩ 生産技術部便り
- ⑫ 「梅栄福」の最新情報
- ⑬ 新人紹介
- ⑯ ☆食レポ☆ 有限会社 プロセスグループ夢民舎





ジェネティクス北海道 家畜改良顕彰(ホルスタイン種)

改良に顕著な貢献をした優秀種雄牛の生産者に対する顕彰制度に基づき、この度の種雄牛評価成績2020-2月の総合指数(GNTP)上位40位以内に新しくランキングされた2頭の国産種雄牛の生産者を顕彰いたしました。

GNTP第5位 JP3H57255 SEA-LAKE ストーン GT マエストロ 湧別町 (株)SEA-LAKE

(株)SEA-LAKE(北海道 湧別町)



左から 加藤 智行氏、当団石村専務

昨年夏(2019-8)の成績でJP3H57252「SEA-LAKE デースー オーマン ハイブリッド ET」がデビューを飾ってから半年、今回JP3H57255「SEA-LAKE ストーン GT マエストロ」がGNTP全国第5位で鮮烈なデビューをしました。抜群の乳量(全国第1位)と素晴らしい乳器(全国第1位)で一躍人気種雄牛の仲間入りを果たした「マエストロ」はどのようにして誕生したか、生産者の加藤智行さんにお伺いしました。

マエストロの母スヌージングはご存じ「ゴールドワイン」を輩出した「ジプシーグランド」ファミリーで当団種雄牛「スパークリング」や「スプラツシユ」も同ファミリーです。「このファミリーに興味があった」という加藤さんは幕別町の山田敏明牧場から当時未経産牛の母スヌージングを導入しました。そして当団の計画交配によって誕生したのが「マエストロ」です。残念ながら母スヌージングは初産泌乳後期に廃用となってしまいましたが、現在もこのスヌージングの娘や孫が10数頭、牛群で活躍しています。「娘や孫たちは能力が非常に高いことも気に入っていますが、さらに体型が良いことも気に入っている理由です」と仰っていました。

GNTP評価値(2020-2)でTOP100位以内に8頭もの雌牛がランクインしているハイインデックス牧場ですが体型改良にも余念がありません。伺った時にはJP3H57077「アンブローズ」やJP3H53999「スパークリング」の好体型娘牛たちが未経産のペンに多数いました(全頭 全共後検クラス)。

「今後はインデックスの改良にもっと力を入れていきたい」という加藤さん、これからも



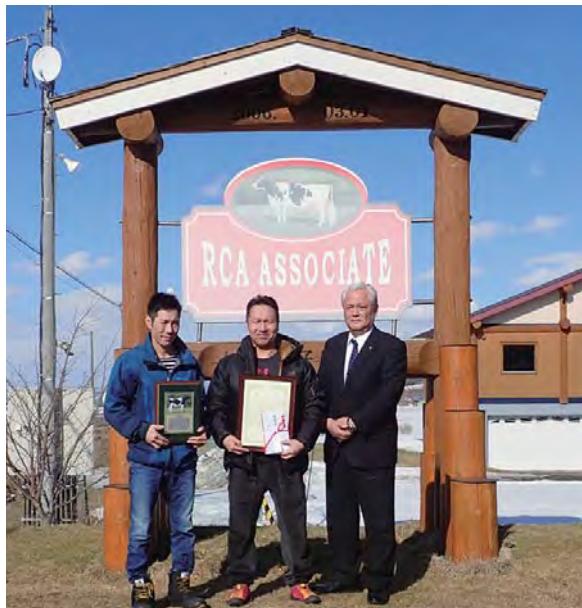
NTP上位の雌牛や種雄牛が出てくる予感を感じながら牧場を後にしました。

今後のますますのご発展をお祈り申し上げます。

GNTP第17位 JP3H57282 RCA ラルマ コールマン ET

富良野市 有限会社 三好牧場

三好牧場（北海道 富良野市）



左から 弟 史晃氏、兄 正倫氏、当団柾谷常務

三好牧場は3代目経営者である孝行さんと、4代目となる兄の正倫さん、弟の史晃を中心とした家族経営の牧場です。初代の勇吉さんが15歳で徳島県から移住し、1頭の搾乳牛からその歴史が始まりました。今では開場100年を超え、また現在の土地に牧場を移してからも50年以上が経つ長い歴史を持つ牧場です。

正倫さん夫妻、史晃さん夫妻に従業員3名を加えた7人体制で240頭の搾乳を行っており、預託牛を含めた総頭数は585頭です。牛群の平均能力は安定しており、過去10年の平均乳量は12,000kgを

超えています。

「コールマン」の曾祖母「ラルマ LUXE ゴールドウイン クツキー ET」は元々「ジユラーフエイス」に興味を持っていた三好牧場が、その乳器と肢蹄に魅了され、初産分娩3ヵ月後に購買した導入牛です。今では6世代目まで枝葉を広げ、ファミリーの総数は125頭となり、「アニー」ファミリーを凌ぐ数となっています。

ファミリーの特徴としてまず挙げられるのは曾祖母「ゴールドウイン クツキー」の年検21,506kgに代表される泌乳能力の高さです。加えてインデックスの高さについても定評があり、母「SUA カーメル」のNTP72位をはじめとして上位にランクしています。体型においても「ゴールドウイン クツキー」は初産時に84点、「コールマン」のフルシスター「SASA クツキー」も88点を獲得するなど、乳器と肢蹄の改良に抜群の定評があります。今回選抜された「コールマン」は当ファミリーを代表する種雄牛です。

「久しぶりに種雄牛を生産することができ、また初めての家畜改良顕彰で嬉しい限りである。」と仰っていました。

三好牧場のますますのご発展をお祈り申し上げます。



小岩先生コラム

第4回

乳熱の予防対策

—即効性ビタミンD3で確実予防—

ジェネティクス北海道アドバイザー 小岩 政照 獣医学博士
1975年 酪農学園大学獣医学科卒業後、酪農学園大学獣医学科内科学教室助手
1980年 (旧)千歳農業共済組合 診療係長
1993年 (旧)石狩農業共済組合 江別診療所長、のち北部統括所長
1995年 酪農学園大学 附属家畜病院 助教授を経て、教授
2004年 酪農学園大学 獣医学部 教授(副病院長)
2011年 酪農学園大学 附属農場 農場次長を経て、農場長
2014年 酪農学園大学 フィールド教育研究センター副センター長(2015年3月迄)
2018年 酪農学園大学 獣医学類退職、キャトル リサーチ センター(CRC)を設立

1.はじめに

近年、わが国における酪農は飼養戸数が減少する一方、牛群規模の拡大と高泌乳化時代を迎えている。その結果、牛群の個体管理の菲薄と病勢の重度化が相加して死廃率が増加する傾向にある。

死亡・廃用による淘汰の約40%は、分娩時に発生する乳熱を基礎疾患とする後肢の神経障害と筋肉損傷に起因するダウナーである。従って、成乳牛における死廃を軽減するためには死廃リスクの高い乳熱の確実な予防対策を行うことである。今回は、乳熱について解説すると同時に、即効性経口活性型ビタミンD3による確実な予防対策を紹介する。

2.乳熱

(1) 原因

乳熱は分娩直後の泌乳開始に伴う乳房内への急激なカルシウムの流出量に、消化管(十二指腸)からのカルシウム吸収量が対応できずに生じる低カルシウム血症が原因である。血中カルシウム濃度は、主にカルシウム濃度を増加させる上皮小体ホルモン(PTH)と、減少させるカルシトニン(CT)の2種のホルモン、および十二指腸からのカルシウム吸収を促進させる活性型ビタミンD3によってコントロールされている。PTHは血中カルシウム濃度が低下すると骨、腎、腸管に作用して血中カルシウム濃度を増加させるホルモンであり、乾乳期に適正以上のカルシウムが給与されて高カルシウム血症が持続すると、PTHの分泌反応が鈍化して乳熱の発生率が増加する。また乾乳期におけるカルシウム給与の絶対的不足(60g/日以下)の場合にも、分娩前から潜在的低カルシウム血症が生じているので乳熱が増加する。本症は乳牛の年齢が高くなるの



に伴って増加するが、これは年齢の増加に伴う消化管からのカルシウム吸収能力の低下が主因である。

(2) 症状

乳熱牛は低カルシウム血症(7.5mg/dL以下)と低リン血症(3.0mg/dL以下)、高血糖が特徴的な血液所見であり、食欲減退、第一胃動低下、体温低下、皮温低下、開口動作の発現を伴った起立不能(写真)の症状を示す。また分娩時に低カルシウム血症になると、陣痛微弱、乳房の腫りの低下、胎盤停滞、子宮脱が増加する。さらに、分娩後に低カルシウム血症の状態が持続(潜在性低カルシウム血症)すると、第四胃の運動低下と膵臓からのインスリン分泌低下、乳頭括約筋の収縮低下を二次的に誘発し、第四胃変位やケトーシス、脂肪肝、乳漏と乳房炎の感受性が増加する。

(3) 治療と予後

主な治療は25%グルコン酸カルシウム剤(100ml/BW100kg)、あるいはグリセロリン酸カルシウム(100ml/BW100kg)を10分以上かけて静脈内投与する。カルシウムサプリメントや即効性活性型ビタミンD3を経口投与すると治療効果が上がる。

乳熱牛のほとんどはカルシウム剤を主体とした治療で治癒する。しかし、治癒までに長時間を要する症例や予後不良となるダウナーの多くは、治療経過中に筋肉の損傷や断裂、靭帯損傷などの運動器障害や神経障害を継発している。また、重度の低カルシウム血症に起因する産褥性心筋症に陥った症例は、発熱、発汗、泡沫性流涎、心拍数と呼吸数の増加、遊泳運動を示し、心筋壊死を呈して死亡する。



3.確実な予防対策

乳熱の発生予防の目標は5%以下であり、乾乳期の給与飼料におけるDCAD (Dietary Cation-Anion Difference: イオンバランス)、分娩時におけるカルシウムサプリメント投与、カルシウム製剤の注射投与が行われており、一定の予防効果が確認されている。一方、分娩前の活性型ビタミンD3投与も行われているが、正確な分娩日を予測できないことから、予防効果に差がある。今回は、現在、乳熱に対する優れた予防サプリメントとして市販されている即効性経口活性型ビタミンD3による成績について紹介する。

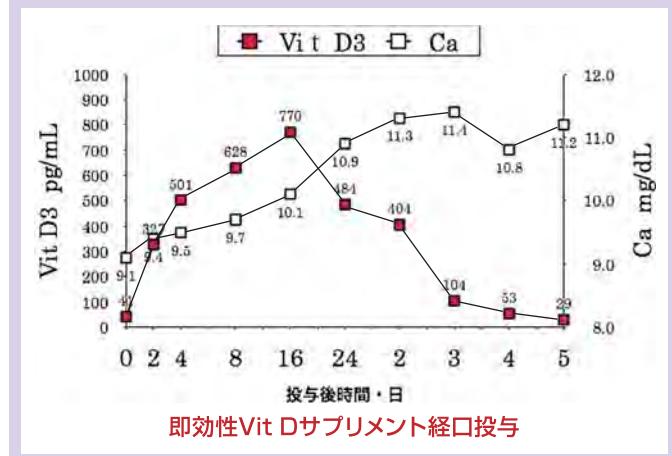
(1) 即効性経口活性型ビタミンD3 (Vit D)

Vit Dはルリヤナギ(ナス科)の葉に含まれており、第一胃微生物によって分解され、即効的に血液中に吸収されることが証明されている。現在、ルリヤナギ由来の即効性活性型ビタミンD3 (20万IU/100g)を含有したアクティベートミックスDが市販されている。

(2) 基礎試験

非妊娠ホルスタイン成乳牛に対して、アクティベートミックスD (100g)を経口投与して、血中活性ビタミンD3と血清カルシウム濃度(Ca)の5日間の推移を検査した。その結果、Vit Dは投与2時間から急増して投与16時間に最高値に達した後、3日間高値を維持し、Caは投与2時間から漸次増加して3日目に最高値に達して5日間高値を維持した(図1)。アクティベートミックスD投与後、迅速にVit Dが増加し、Vit Dの増加に伴ってCa濃度も増加することが確認された。

図1 血清活性 Vit D3・Ca 濃度 推移(非妊娠牛)



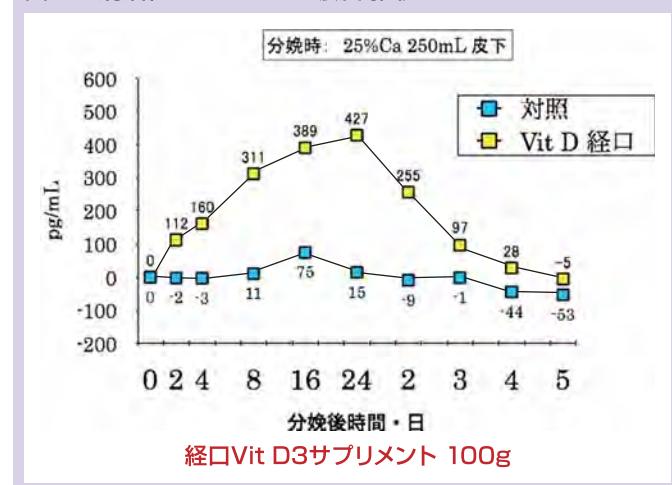
(3) 臨床試験

3産以上のホルスタイン成乳牛3例に対して、分娩直後

に25%カルシウム製剤250mLを皮下投与すると同時に、アクティベートミックスD (100g)を経口投与して、Vit Dと血清Ca濃度の投与後5日間の分娩時の値を基準とした推移を対照例と比較した。

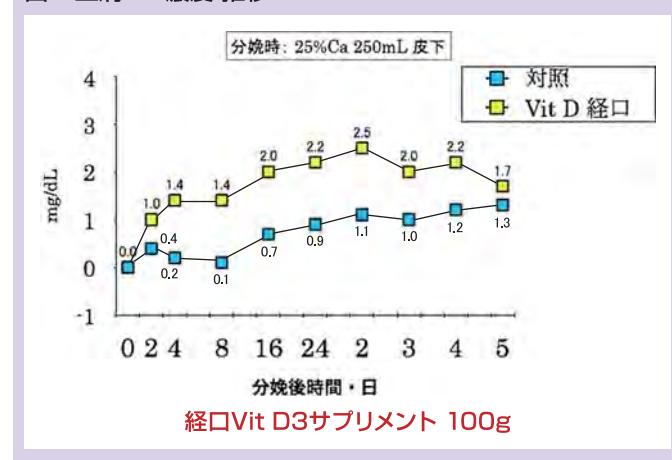
対照例のVit Dは5日間変化無かったのに対して、投与例は投与2時間後から急増して投与24時間後に最高値に達した後、3日間高値を持続した(図2)。

図2 血清活性 Vit D3・Ca 濃度 推移



対照例のCaは投与16時間から微増したのに対して、投与例は投与2時間後から漸次増加して2日目に最高値を示し、5日間増加を維持した(図3)。

図3 血清 Ca濃度 推移



今回の試験成績から、即効性活性型ビタミンD3を含有するアクティベートミックスDは乳熱の予防として優れたサプリメントであることが立証された。サプリメントの投与は、初産は分娩直後に50g(半量)、2産以上は分娩直後に100gを配合飼料やみそ汁等を入れたバケツに混合、あるいは投薬瓶で経口投与することを推奨する。



第2回GH絵画コンテスト



本誌昨年7月号の「第2回GH絵画コンテスト」のご案内から約10ヶ月の応募期間を
へて、3月13日に応募を終了いたしました。

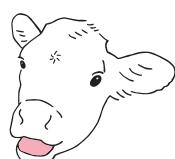
前回の58点を大きく上回る総数320作品をご応募いただきました。今回は道内のみ
ならず、道外都心部の方からも多数ご応募いただくことができました。本当にありがとうございました。

審査の結果、各部から2つの優秀賞が選出されました。(2作品の序列はありません)

◆応募数

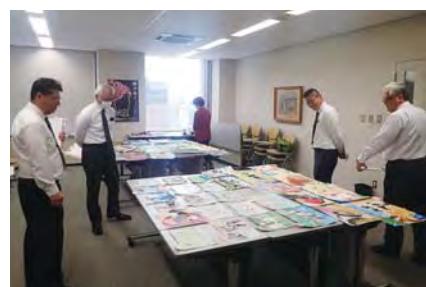
未就学児童の部 73作品
小学生の部 165作品
中高生の部 82作品

計320枚の作品を
ご応募いただきました！
たくさんのご応募、誠に
ありがとうございました！



◆審査

3月24日、本誌表紙描いてくださっている富田
美穂さんと当団役員、事業推進部部長、審査
役からなる審査委員会を形成し、厳正な審査
を行いました。(審査にあたり応募された方の
お名前は伏せて、作品名・年齢のみで行いました。)



◆入賞作品

未就学優秀賞



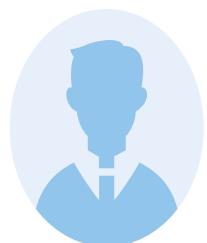
「ひいおばあちゃんちの牛はげんきかな？」
札幌市：縄 乃々香さん（6才）

評価コメント

ジャージー牛の特徴をよくとらえていてとても上手です。毛が足の先まで一本一本丁寧に描かれていて、毛質が感じられるタッチです。



「だいすきなジャージーちゃん」
東京都：橋本 韶さん（6才）



評価コメント

4色の背景は四季を表しているのでしょうか？発想が豊かで見ていて幸せになります！





小学生優秀賞



「牛三兄弟」

室蘭市:佐々木 椎恵さん(9才)

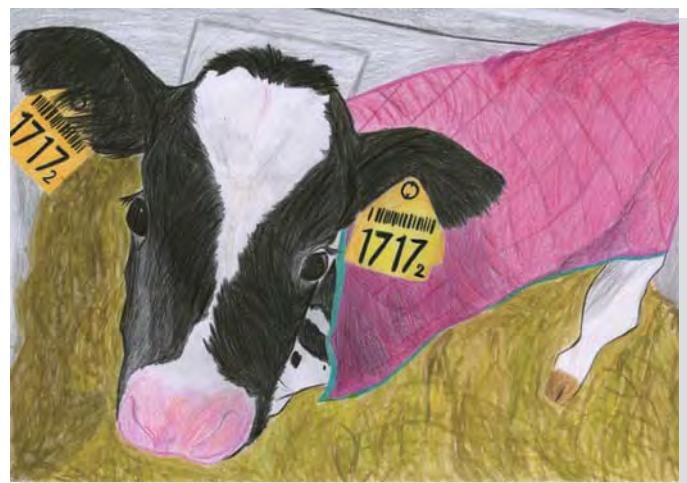
評価コメント

第1回での特別賞受賞に引き続き、優秀賞に選ばれました！きめ細かく繊細な描写が素晴らしいです。

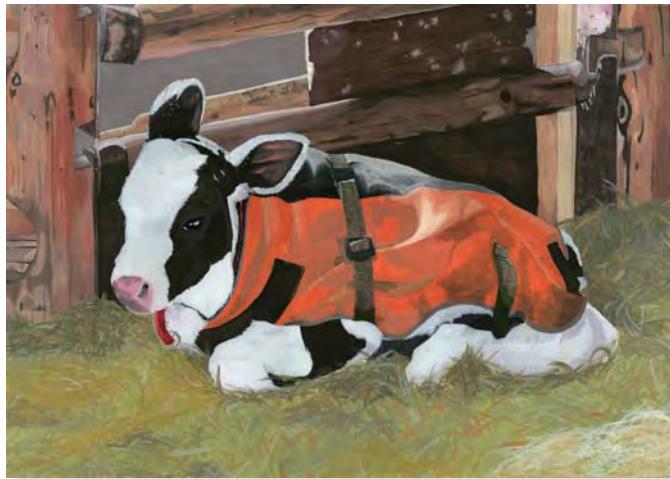


「こっち向いて！！」

大樹町:小島 唯さん(12才)



中高生優秀賞



「仔牛」

札幌市:小野寺 楓さん(14才)

評価コメント

日常の牛舎の活発な牛たちが表現されています。ウォーターカップやミネラルまで描かれていてとてもリアルです。



「さあ、給食だ。」

広島県:植村 瑞里さん(16才)



評価コメント

仔牛の前足の曲げ方など、よく観察されて描かれています。ほのぼのとした温かみ、優しい仔牛の表情が素晴らしいです。



海外研修報告 アメリカとカナダのホルスタインを見て



ワールドデイリーエキスポ会場。普段はスポーツの試合に使われている施設

私は10月2日から11月18日の1ヶ月半という期間、海外研修の機会をいただきました。世界的に大きな乳用牛のショウであるワールドデイリーエキspo(以下、エキspoと略)とカナダで行われるロイヤルアグリカルチャーウィンターフェア(以下、ロイヤルと略) 観察のため、エキspoからロイヤルまでの期間、カナダにある牧場クオリティホルスタインズ(以下、クオリティと略)で40日間研修を行いましたのでその一部をご報告したいと思います。

私たちがエキspo会場に滞在している期間、ブラウンスイスやガングー、ホルスタインのレッド&ホワイト、ブラック&ホワイトショウが行われました。長い期間会場に滞在するため、早朝や夕方には外で牛を歩かせ運動させている人が多数見られました。牛が入場するときにはトップラインの毛の長さを計り、退場時には出口にあるテント内で乳房に異物が混入されていないかエコーによってチェックをします。

2歳クラスは2歳以下の「イヤリングヘイファーインミルク」、2歳1ヶ月から3ヶ月までの「サマージュニア2歳」、2歳4ヶ月から6ヶ月までの「ジュニア2歳」、2歳7ヶ月から3歳までの「シニア2歳」の4クラスに分けられ、イヤリングクラスは体高140cmほどの小柄な牛が出品されておりました。アメリカでは早期に利益を上げるために授精時期が早くなっているために体高が抑えられ、小柄でバランスの良い乳牛が好まれているようです。2歳クラスが多い分日本のショウよりも牛がそろっていて見やすく感じました。

経産牛で最も印象的だった3歳ジュニアクラスのトップに選ばれた「フロイドホルム MC エモジ ET EX-92」(父:マツカチエン)はクラスの中でも群を抜いて尻・乳器ともに幅のある一頭でした。

エキspo終了後はカナダへ向かいました。研修先であるクオリティホルスタインズはカナダの大都市であるトロント近郊に位置し、周辺は商業地帯となっていました。

ボスのポールさんはチェコスロバキアからの移民で、初めの頃は牛舎を持っていなかったため牧草の種子販売を行いながらいろいろな牧場からショウカウを買っては売り…を繰り返していたそうです。その後、雄牛を飼うための施設を作り、92頭まで乳牛を増やし、現在では総頭数110頭です。「クオリティホルスタインズ」という牧場の名前は「高い品質の牛群」を目指して名付けられたそうです。

息子であるアリさんは牧草種子の会社(クオリティシーズ)をメインで経営しており、牧場にはカナダ人のマネージャー ドニーさん含めインドンワーカーが3人、実習生1人の計5人で作業を行っています。

牛舎は対頭式の繋ぎ牛舎で14の独房と58のタイストールがあり、搾乳牛は72頭飼養し



圧倒的な乳器の幅と高さを持つ「エモジ」
エキspo・ロイヤルともにクラストップを獲得



クオリティホルスタインズの牛舎外観
牛舎の奥側では牧草種子の会社「クオリティシーズ」も経営している。そのため牧草の種類は豊富で良質なものばかり。

ています。1日平均乳量は37kg、乳脂肪率はおおむね4%です。子牛はアルファルファ乾草、経産牛はアルファルファサイレージを採食しており、穀物はドライコーンの入ったペレットのみで、ショウカウにはサプリメントなどを追加で給餌しておりました。他にもチモシー乾草やオーチャードラップ、ショウカウにはオーツヘイ&グリンピース苗のラップなどを与えていましたが、いずれも香り・嗜好性がよく、良質な牧草でした。

牧場で最も有名な「フロアビル ドアマン リリイ EX-94」は2歳でVG-89を獲得した牛でとても首が長く肋張り、乳器、肢蹄において優れた牛でした。クオリティは体型得点の高い牛が多く、交配種雄牛はユニクス、アツトウッド、ドアマン、クラツシユタイム、ソロモンなどインデックスよりもタイプの良い牛を使用していました。クオリティの牛たちは毎日尻尾を洗いブラッシングされ、とても手を掛けられているため大人しくいつでもリラックスしていました。

研修期間中にはローカルショウとロイヤルにスタッフとして参加しました。ロイヤルは農業の祭典ということで一般の観光客も非常に多く、入り口近くに構えるクオリティのブースには常に観光客が訪れ、牛と触れ合っていました。

ショウを見た印象はアメリカよりも大きい牛が多いと感じました。3歳ジュニアではエキスボ同様「エモジ」が1位でしたが、この牛が特別大きくは見えないほどでした。

アメリカ・カナダ両国に行って感じたことは農業に関わっていない一般市民と農業従事者の距離の近さです。現にロイヤルの広告ではポニーが街中を歩き、地下鉄に乗り、たくさんの来場者を呼んでいます。

経営的な面でいうとアメリカの乳価は日本・カナダに比べ安く、1kgあたり約48円です。そのため大規模牧場が多くなり、求められる牛もコンパクトで機能的になるのではないかと考えました。一方、カナダはクオーター制度という生

乳生産枠で乳価が保障されているため1Lあたり約68円です。小規模の牧場でも経営が成り立ちます。そのためゆとりある施設で牛が大きく育つのはと感じました。

実際に牧場で作業をしていると多くのショウカウをメインに毎搾乳時にオキシトシンを注射していることに驚きました。そのため牛達の乳器は発達しやすくなり、体脂肪も落ちやすくなるそうです。しかし私は日本のような自然体を大切にした飼い方、見せ方の方が良いなど感じました。

ここには書ききれないほど濃い1ヶ月半を素晴らしい牛達に囲まれて過ごさせていただきました。学んだことをお伝えすることで少しでも酪農家の皆様の乳牛改良のヒントになればと考えております。



牛舎内の作業風景



体格審査の様子

フロアビル ドアマン リリイ EX-94
2018年ロイヤルで2歳シニア1位

「ドアマン リリイ」の息子(父:デンプシー)



ローカルショウでの牧場牛群の様子 左:オーナーのアリさん、右:ボスのポールさん

十勝北見事業所 鈴木 ひかる



～ジェネティクス北海道～ 繁殖技術研修センターが完成しました



写真1：繁殖技術研修センター（2020年3月完成。左が実習施設）

ジェネティクス北海道（以下当団）では、「牛に係る家畜人工授精に関する講習会」および「牛に係る家畜体内受精卵移植に関する講習会」を毎年1回ずつ開催しております。これらは、家畜人工授精師（AI）の免許取得、および体内受精卵移植（ET）の資格を取得するためのものです。

以前からの課題の一つに、AIとETの技術員養成への要望、すなわち資格取得希望者の増加がありました。これを受けて当団では、講習会の定員増とそれに必要な研修施設の整備を検討してきましたが、このたび、私たちにとっても待ち望んだ自前の施設が完成しました。これは当団十勝北見事業所（清水町御影）の敷地内に新設したもので、「ジェネティクス北海道 繁殖技術研修センター」として、令和2年度からここで講習会を開催することになります。

資格取得講習会開催のこれまでの経緯

当団がAI・ETの資格取得講習会を担うようになったのは、今から35年前、昭和60年までさかのぼります。前身である北海道家畜改良事業団が、

家畜改良増殖法の改正を契機に農水省から講習会実施者として指定を受け、当時の北見事業所（訓子府町）において、ホクレン畜産実験研修牧場（現・ホクレン訓子府実証農場）の全面協力を得て開催したのが始まりです。ちなみに、それ以前は道立新得畜産試験場（現・道総研畜産試験場）がAI講習会を実施していました。

その後、北見事業所の閉所（平成14年度）に伴い、翌年（平成15年度）から講習会運営を十勝へ移転。清水町やJA十勝清水町等の施設を借用し



直腸検査実習（清水町畜産研修センターにて）



て、AI講習会（定員30名）、ET講習会（定員25名）を運営しています。

昨年令和元年度まで、AI講習会（第1回：昭和60年7月）を35回（1,087名受講、1,006名合格）、ET講習会（第1回：昭和60年2月）については40回（997名受講、990名合格）開催し、技術員を現場へ送り出してきました。道内の各大学や専門機関（研究機関、関連団体）から講師を招請し、専門性の高い講義を行っています。また、現場の第一線で活躍されている人工授精師の方にも講師としてご協力を頂いています。サイア「はんしょく学ノート」でおなじみの高橋芳幸先生（北海道家畜人工授精師協会会長、当団顧問）からの厳しい指導を受けながら、実践的なカリキュラムを組んでいます。

講習会の運営には私たち生産技術部が担当部署として携わっています。昨年の講師陣は、AI講習会では帯広畜産大学5名、ホルスタイン登録協会1名、栄養学コンサルタント1名、道総研畜試1名、当団職員8名。ET講習会では北海道大学1名、帯広畜産大学1名、JA本別町1名、当団職員12名という顔ぶれでした。実習では、できるだけ多くの牛や子宮・卵巣等の材料を確保する必要があり、JA十勝清水町、北海道畜産公社十勝工場、道総研畜産試験場にも多大なご協力を頂いています。

繁殖技術研修センター

完成した施設では、座学や顕微鏡を使用した実習を行う研修室と、生体の牛や子宮・卵巣を使って直腸検査や人工授精、移植の実習を行なうための施設を用意しました。これにより各講習会の受講者を40名まで受け入れができるようになりました（写真1～3）。

かつての北見から十勝への講習会移転では先輩方が大変な苦労をされました。結果として十勝だからこそできる充実した講習会になったと自負しています。新施設は、資格取得講習会のみならず、AI

およびETの技術員や関係の皆さまの交流の場としても活用していきたいと考えております。皆さまからもご要望をお寄せいただければ幸いです。



写真2：研修室



写真3：実習牛をつなぐための実習施設

追記：今年は5月11日からAI資格取得講習会を開講予定でしたが、新型コロナウイルスの影響を受けて、残念ながら開催を延期することといたしました。状況が好転しだい開催を検討することといたします。受講を予定されていた方にはその際にお声がけさせていただきます。なお、これら講習会の開催要領は当団HPとサイア、繁殖技術（北海道家畜人工授精師協会）の誌面にてお知らせしています。

生産技術部 高橋 健一



。。。『梅栄福』の最新情報。。。

枝肉.1

2020年3月10日 第24回 筑紫畜産農業協同組合 常陸牛枝肉研究会 最優秀賞



写真提供:茨城県畜産農業協同組合連合会

- 去勢:29.4ヶ月
- 血統:梅栄福×勝早桜5×光平照
- 生産者:株式会社 稲見畜産
- 格付:A-5
- 枝肉重量:545kg
- ロース芯面積:88cm²
- バラの厚さ:8.7cm
- BMS:No.11

枝肉.2

2020年4月22日 第62回「名人会」肉用牛枝肉研究会 優秀賞3席



写真提供:株式会社肉牛新報社

- 去勢:30.9ヶ月
- 血統:梅栄福×諒太郎×福之国
- 生産者:株式会社 茨畜連パイロットファーム鉢田牧場
- 格付:A-5
- 枝肉重量:487kg
- ロース芯面積:91cm²
- バラの厚さ:8.8cm
- 皮下脂肪:1.3cm
- 歩留基準値:79.9
- BMS:No.12

雌雄別集計

性別	頭数	上物率	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMS No.	BCS No.	光沢	肉の色光沢等級	締まり	きめ	締まりきめ等級	BFS No.	光沢と質	脂肪光沢質等級
去勢	33	100.0%	489	67	8.6	2.3	75.6	8.2	3.7	4.7	4.7	4.7	4.7	4.7	2.9	5.0	5.0
メス	20	95.0%	453	62	8.3	3.0	74.6	7.4	3.8	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	3.0	5.0	5.0
統計	53	98.1%	476	65	8.5	2.6	75.2	7.9	3.7	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	2.9	5.0	5.0

母の父 系統別

系統	区分	頭数	上物率	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMS No.
田尻	去勢	4	100.0%	479	70.8	8.3	2.2	76.2	8.8
	メス	4	100.0%	454	63.0	7.8	2.4	75.1	7.8
	小計	8	100.0%	466	66.9	8.1	2.3	75.6	8.3
波	去勢	—	—	—	—	—	—	—	—
	メス	1	0.0%	464	58.0	8.2	2.0	74.8	5.0
	小計	1	0.0%	464	58.0	8.2	2.0	74.8	5.0
気高	去勢	20	100.0%	485	65.5	8.5	2.3	75.4	7.8
	メス	8	100.0%	446	60.4	8.3	3.2	74.4	8.1
	小計	28	100.0%	474	64.0	8.4	2.6	75.1	7.9
藤良	去勢	9	100.0%	503	67.0	8.9	2.4	75.6	8.9
	メス	7	100.0%	459	63.1	8.5	3.2	74.7	6.7
	小計	16	100.0%	484	65.3	8.7	2.7	75.2	7.9

※母の父系統別については、母の父方の系統のみで仕分けしております。



ジェネティクス北海道 新人紹介



十勝北見事業所
業務課

うつのみやとおる
宇都宮 徹

生年月日：1997年7月24日
出身地：北海道 長沼町
出身校：酪農学園大学
趣味：ラーメン屋巡り、
映画鑑賞

4月1日より十勝北見事業所に配属になりました宇都宮徹です。
高校は北広島高校に通い、その後、酪農学園大学に進学しました。
大学では、家畜栄養学研究室に所属していました。

小学3年生から野球を始め、大学まで続けていました。また、大学2年生からは柔道も始めるなど、体力には自信があります。

実家が酪農を営んでいますが、高校卒業まで、野球漬けの毎日を過ごしていたので、まだまだ牛に関する知識・経験共に乏しいため、当団を通して、成長していきたいと考えています。

十勝・北見には今まで、あまり来たことがなかったので、この機会に、色々な所に行ってみようと考えています。おすすめの場所があれば教えて頂きたいです。

1日でも早く、当団の戦力になり、生産者と技術員の方々のお役に立てるよう努力していきます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



道央広域事業所
業務課

おかもとほなみ
岡本 歩奈実

生年月日：1997年5月1日
出身地：北海道 旭川市
出身校：帯広畜産大学(編入)
趣味：読書、映画鑑賞、
家庭菜園、ドライブ

4月より道央広域事業所に配属になりました岡本歩奈実です。

出身は旭川市ですが、中学の時に山間地での酪農実習を体験し、牛や酪農の魅力に惹かれ、高校から思い切って十勝に移動し農業高校 農業大学校、3年次編入し帯広畜産大学を今年卒業いたしました。

大学では2年間作物栽培に関わる研究をしていたため、酪農・畜産から少し離っていましたが、様々な形態の酪農家さんで実習や搾乳アルバイトをさせていただきました。高校時代はホルスタインクラブで共進会に参加しており、そこで経験から牛や生産者の方々と直接関わることができる仕事に就きたいと思いジェネティクス北海道に入団いたしました。

休日は1日読書や映画鑑賞に耽ったり、かと思えば場所も決めずドライブをしてみたり、土いじりをしてみたり気の向くままに動いています。

まだまだ経験、知識ともに不足していますが1日でも早く当団の戦力となるよう、また生産者の方々のお力になれるよう邁進していきます。何卒よろしくお願ひいたします。



道央種雄牛センター
種畜管理課

くわじまりょう
桑島涼

生年月日：2002年3月1日
出身地：北海道 鹿追町
出身校：北海道鹿追高等学校
趣味：車、バイク

4月より道央種雄牛センター種畜管理課に配属になりました桑島涼です。

小中高と野球部に所属しており体力には自信あります。

高校1年生の頃に鹿追町の姉妹都市であるカナダアルバータ州のストニイブレイン町に2週間程の短期留学をしていました。留学当初は英語が全く話せず会話をできませんでしたがジェスチャーなどを使いうまく会話する事ができました。このおかげでコミュニケーション力が高まったと実感できました。

趣味は車やバイクをいじる事が好きで休日はドライブをしたり車を直したりしています。体を動かすことが好きなので冬はスノーボードなどもしています。

初めての仕事で不慣れな部分もありますが当団の戦力となるよう精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願ひいたします。



道央種雄牛センター
生産課

こんだみく
紺多未来

生年月日：1998年1月26日
出身地：石川県 白山市
出身校：宮城大学
趣味：散歩、映画鑑賞

4月より道央種雄牛センターに配属となりました紺多未来です。出身は石川県で、大学は宮城県仙台市にある宮城大学に通っていました。

幼い頃から動物が好きで、将来は動物に関わる仕事がしたいと思っていました。大学では主に食品について学び、食品の中でも特に興味を持った畜産物について学べるコースを選択しました。また、在学中には牧場でのアルバイトを経験し、その中で畜産に関わる仕事に興味を持ち当団に入団いたしました。

これといった趣味はないのですが、休日はのんびり散歩をして近所を少しづつ開拓していくことが好きです。他に映画鑑賞やYouTubeを見るのも好きです。

知識、経験ともに不十分なためご迷惑をおかけすると思いますが、初心を忘れず、1日でも早く当団にお役に立てるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。



事業推進部
肉牛改良課

お さ な い た く み
小山内 拓未

生年月日：1997年4月15日
出身地：北海道 標茶町
出身校：酪農学園大学
趣味：温泉巡り、運動

4月1日より本所の事業推進部 肉牛改良課に配属になりました小山内拓未です。

趣味は体を動かすことで大学ではよさこいサークルに所属し、地域ごとに開催されるお祭りなどに参加して演舞を披露していました。また最近の趣味ですが、温泉巡りが好きなので、気になっている登別の温泉にいつか行きたいと思っています。

大学では家畜育種研究室に所属し、主に牛の遺伝について学び、他にAI、ET、IVFの資格を取得しました。

私の実家は非農家で、知識や経験が足りなく不慣れな部分が出てくると思いますが、大学で学んだ知識などを生かしていち早く当団職員の一員として活躍できるよう努めさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



十勝清水種雄牛センター
生産課

な が は ま み く
長濱 美玖

生年月日：2001年7月10日
出身地：北海道 新得町
出身校：帯広南商業高校
趣味：ライブ鑑賞

4月より十勝清水種雄牛センター生産課に配属になりました長濱美玖です。

中学から高校までの6年間吹奏楽部に所属しており、バーカッションを担当していました。高校の吹奏楽部ではマーチングにも取り組んでいたので体力には自信があります。

ジャニーズが好きなので、趣味はジャニーズのライブ鑑賞をすることです。また、今年の3月に運転免許を取得したので、遠くまで運転できるように早く運転に慣れて、ドライブも趣味にしたいと思っています。

4月から社会人になり不安なこともあります。先輩から教わったことを糧に日々成長していきたいです。社会人としての経験がなく、まだまだ未熟なので皆様にご迷惑をおかけすることもあると思うのですが、少しでも早く当団の力となれるよう頑張りますのでよろしくお願ひいたします。



十勝清水種雄牛センター
生産課

ほ か り さ な
保苅 沙菜

生年月日：2001年4月3日
出身地：北海道 帯広市
出身校：帯広南商業高校
趣味：ジャズダンス、
英語(英検2級)

4月より十勝清水種雄牛センター生産課に配属となりました保苅沙菜です。

北海道帯広南商業高等学校出身で、部活はESS（英語）部とボランティア部を掛け持ちしていました。高校でESS部に所属したことでの英語に興味を持ち、高校2年生の夏に帯広市の姉妹都市であるアメリカのアラスカ州にあるスワード市に2週間短期留学に行きました。勉強は今でも続けており、お金を貯めて海外に旅行に行けたらな、と思っています。

趣味は6歳から始めたジャズダンスで、現在でも様々なイベントに参加しています。

高校を3月に卒業し、働くのは初めてでとても緊張しますが、当団のお役に立てるよう頑張りたいと思っています。皆さまにはご迷惑をかけることが多々あると思いますが、よろしくお願ひいたします。



事業推進部
情報企画課

た か は し か ん な
高橋 萍奈

生年月日：1996年12月6日
出身地：北海道 美唄市
出身校：帯広畜産大学
趣味：ペットと遊ぶ、昼寝

4月より事業推進部に配属となりました高橋萍奈です。

帯広畜産大学ではニワトリの育種に関する研究をしていました。

大学で学んだ畜産学や育種学の知識を生かした仕事に就きたいと思い、乳牛・肉牛の改良を行っているジェネティクス北海道に入団いたしました。牛や改良に関することについて、まだまだ知識が浅い所があるので、勉強しながら当団に貢献できるよう頑張りたいと思います。

趣味はペットと遊ぶこと、寝ることで、実家では犬と猫を飼っています。犬のほうは高齢のため散歩をやめていたのですが、最近太り気味なので隙を見て一緒に運動しようと思います。

不慣れなことが多く、ご迷惑をおかけしてしまうこともあると思いますが、1日でも早く仕事を覚え、皆様のお役に立てるよう努めますので、これからよろしくお願ひいたします。

亀谷と江尻が行く!

Moo飲んだ? Moo食べた?

有限会社 プロセスグループ夢民舎

全国で初めてチーズ工場ができた町「はやきた」。

皆様も一度は「はやきた」と文字が書かれたパッケージのチーズをご覧になったことがあるのではないでしょうか。

今回はそのはやきたチーズを作っている夢民舎の直営店、「レストランみやもと」さんにお邪魔し、夢民舎社長の宮本正典さんの奥様でレストランのオーナー、宮本富子さんにお話を伺いました。

「はやきたチーズ」の夢民舎が設立されたのは1990年ですが、レストランが出来たのはさらに昔の1981年。駅前で喫茶店兼スナックをやっていたお店から今の場所に移転し、郊外型レストランとしてオープンしたそうです。

オープンするにあたってオーナーの宮本さんが札幌に出向いて修業したり、コックさんに来てもらってマンツーマンで料理を教えてもらうなど苦労をされたそうですが、周囲の人たちの助けもあってオープンから今までやってこられたそうです。

オープン当初から手作りで美味しいものを提供したいという宮本さんの想いから、凝った料理ではなく香辛料等をあまり使わないシンプルな料理を提供されています。

チーズを取り扱ったメニューは夢民舎設立当時からあるそうで、メニューを開くとカチョカバロが乗ったハンバーグやカマンベールのコロッケ、ピザやパスタなど豊富なメニューに迷ってしまいます。今回は、その中でも人気の高いカマンベールコロッケとソフトクリームを頂きました。

最初に頂いたのはカマンベールコロッケ。箸を入れるとコロッケの中からトロトロに溶けたカマンベールがあふれ出てくるくらいたっぷり入っています。

ジャガイモとの相性もばっちりで、手のひらくらいの大きさでもあっという間になくなってしましました。

次はソフトクリーム。チーズを使ったソフトクリームはカマンベールのほかに今回はブルーチーズもあるということで、両方頂きました。カマンベールは



宮本富子さん

チーズのコクをしっかり感じられるけどあっさりとしているので、高さもありボリュームたっぷりのソフトクリームでしたがペロッと完食。ブルーチーズソフトは加工が難しかったそうですが、改良に成功して今販売しているそうで、ブルーチーズの塩気とソフトクリームの甘さが絶妙でクセもないでの、ブルーチーズが苦手な人でも食べられそう!と思うほど美味しさでした。

左上:ミルク 右上:カマンベール
中央:ブルーチーズ

直営店では夢民舎で作られているチーズも数多く販売していて、一口サイズのカチョカバロやよもぎのモッツアレラなど特徴的なチーズもたくさんありました。特にスモークチーズは、ご縁あって知り合った方から燻製の機械を導入し試したところ、世界で初めてナチュラルチーズの燻製として成功したそうです。

夢民舎では「夢民豚」という豚肉も自社飼育していて、チーズを作るときにできるホエーを飲ませているので癖がなくおすすめのひとつだそうです。レストランでもハンバーグや餃子等で提供されている他、持ち帰りでも購入できるので、地元の人だけでなく道外の人たちのリピーターも多く、時には一気に売れてしまうことも。



ソフトクリームや夢民豚を食べに、お土産に…。共進会場の近くでもありますので、皆様も近くに来た際にはぜひ寄ってみてはいかがですか?

有限会社 プロセスグループ夢民舎

住所:勇払郡安平町早来大町141番地
<http://www.muminsha.com/info1.html>

レストランみやもと

住所:勇払郡安平町早来栄町85番地1
営業時間:売店 9:00~20:30 レストラン 11:00~20:00
定休日:毎週水曜日、第3木曜日



※新型コロナウイルスの影響で営業日・営業時間が変更になる場合があります。
詳しい情報は夢民舎公式HPをご覧ください。



最優秀賞

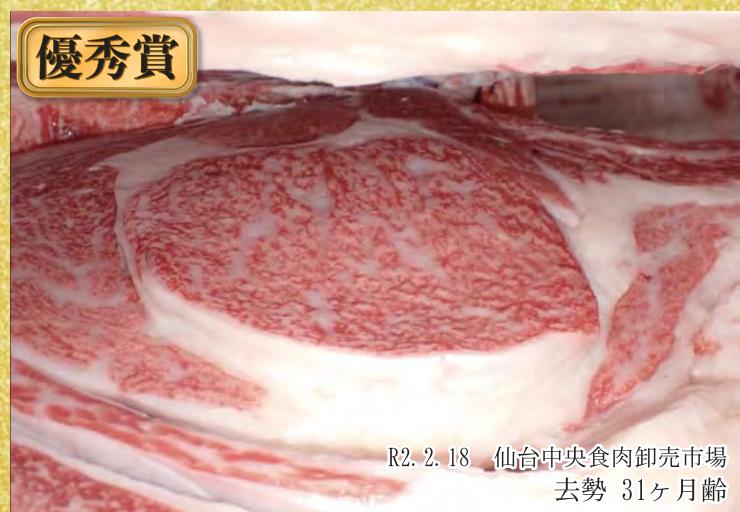


R2. 2. 18 仙台中央食肉卸売市場
雌 30ヶ月齢

令和元年度 第15回月例牛枝肉共進会 雌の部

■肥育者:宮城県／(有)根元ファーム様 ■血統:勝吾 × 安糸福 × 平茂勝
■枝重:519kg ■ロース芯:61cm² ■BMS No.12 ■格付:A-5

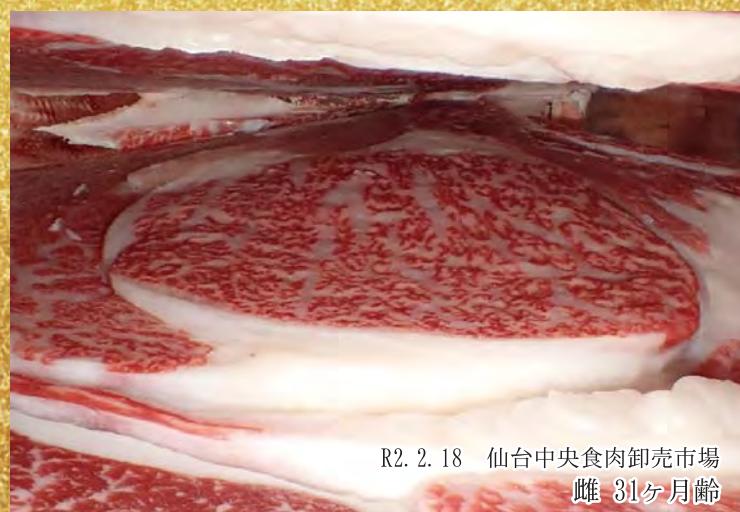
優秀賞



R2. 2. 18 仙台中央食肉卸売市場
去勢 31ヶ月齢

令和元年度 第15回月例牛枝肉共進会 去勢の部

■肥育者:宮城県／(有)根元ファーム様 ■血統:勝吾 × 第7糸桜 × 紋次郎
■枝重:554kg ■ロース芯:79cm² ■BMS No.12 ■格付:A-5



R2. 2. 18 仙台中央食肉卸売市場
雌 31ヶ月齢

令和元年度 第15回月例牛枝肉共進会 雌の部

■肥育者:宮城県／(有)根元ファーム様 ■血統:勝吾 × 平茂勝 × 北国7の8
■枝重:483kg ■ロース芯:78cm² ■BMS No.10 ■格付:A-5

川黒-264
これが
勝者

〈勝早桜5×百合茂×安平〉

僕が勝早桜5の
後継牛だ!



※逆版



一般社団法人
ジェネティクス北海道
GENETICS HOKKAIDO assoc.

〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地 北農ビル13F
<https://www.genetics-hokkaido.ne.jp> →



事業推進部

〈情報企画課〉
TEL(011)242-9645
FAX(011)242-9651
〈牛改良課〉
TEL(011)242-9646
〈牛改良課〉
TEL(011)242-9647

●道北事業所.....TEL(0166)57-6111 FAX(0166)57-6113
●道東事業所.....TEL(0153)72-4554 FAX(0153)72-1325
●道央広域事業所 道央 TEL(011)375-4422 FAX(011)375-4411
広域 TEL(011)375-4395 (都府県 担当連絡先)
●十勝北見事業所.....TEL(0156)63-3838 FAX(0156)63-3839
●十勝清水種雄牛センター.....TEL(0156)62-2158 FAX(0156)62-2150
●道央種雄牛センター.....TEL(011)375-3939 FAX(011)375-2330